

感染症ニュース！

令和7年1月号

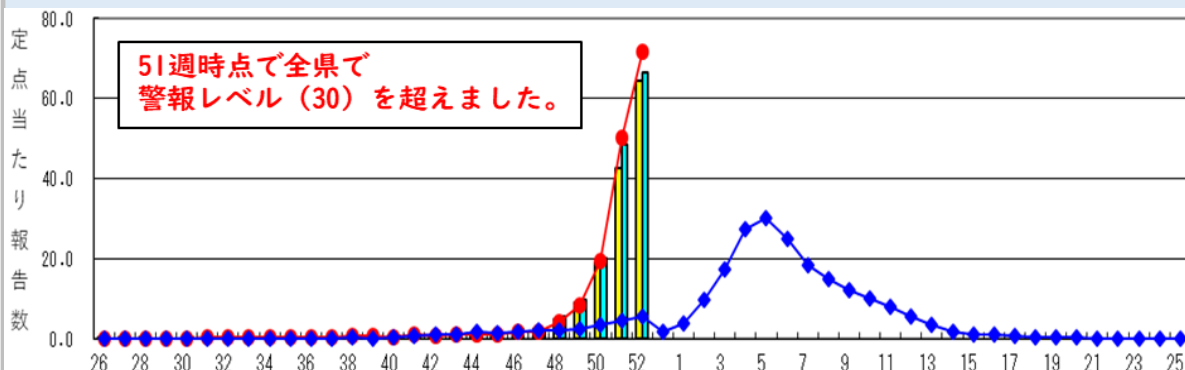
前月の神奈川県内の発生動向および国内外で気になる感染症を掲載しております。

★ 12月の注目感染症

■ 全国 ■ 神奈川県 ● 県域 ◆ 県域過去平均

① インフルエンザ

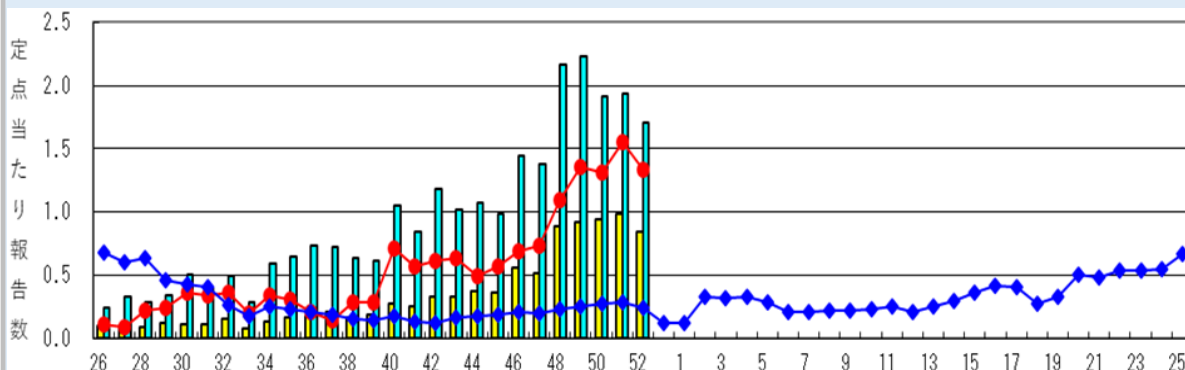
* 県域とは、神奈川県内の市町村のうち横浜市、川崎市、相模原市を除いた地域です。



12月は、10～14歳を中心に報告がありました。特に定点当たり報告数が多かったのは、
①茅ヶ崎市
②鎌倉保健福祉事務所三崎センター管内
③平塚保健福祉事務所管内でした。

週

② 伝染性紅斑

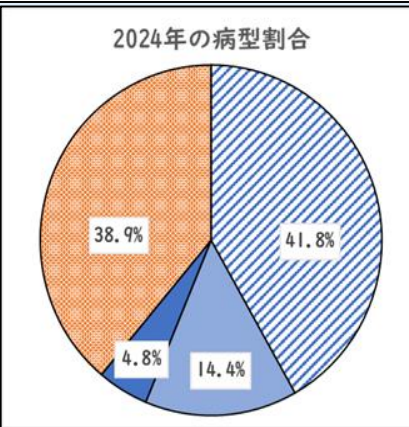
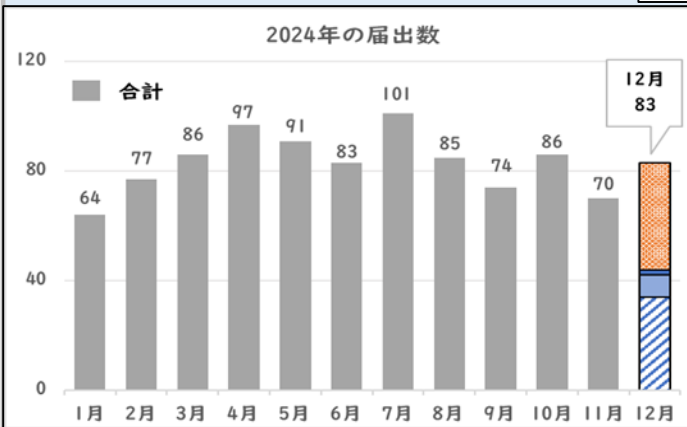


12月は、4～6歳を中心に報告がありました。特に定点当たり報告数が多かったのは、
①茅ヶ崎市
②川崎市
③厚木保健福祉事務所管内でした。

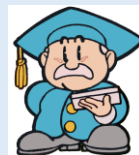
週

★ 結核の発生動向（1月6日時点）

■ 肺結核 ■ 肺外結核 ■ 肺結核+肺外結核 ■ 無症状病原体保有者



12月の届出数は83例でした。
2024年の累計患者数は992例となりました。
(疑似症患者5例を除きます。)



衛生
博士

★ 国内・海外で気になる感染症をご紹介します

・コンゴ民主共和国における原因不明とされた感染症は、マラリアを合併した急性呼吸器感染症であることが確認された。11月29日に最初の症例が報告されて以降、疫学調査が続いており、50週の増加を除いて症例数は安定している。WHOは、地域及び世界レベルでのリスクは低いとしている。(WHO <https://www.who.int/>)

・中国で急性呼吸器感染症におけるヒトメタニューモウイルス (hMPV) 感染症が注目されている。中国が公表したデータによると、hMPVの他、インフルエンザウイルスなどの呼吸器感染症由来病原体の検出も増加している。時期的には想定内で、中国から異常な発生の報告はされていない、とWHOは報告している。(WHO <https://www.who.int/>)

神奈川県衛生研究所 感染症情報センター が作成しました。

お問合せはこちらまで↓

TEL:0467-83-4400(代表) FAX:0467-89-5211(企画情報部)



感染症情報
センターHP

衛生

ちゃん

